

(様式第1号)

■ 会議録 □ 会議要旨

会議の名称	第10回芦屋市環境づくり推進会議
日時	令和5年5月11日(木) 14:30~16:30
場所	芦屋市男女共同参画センター(分庁舎)2階 大会議室2
出席者	会長 長井 彦一郎 委員 池内 清 委員 大脇 巧己 委員 武田 誠 委員 村上 順子 委員 半田 孝 委員 浜橋 多恵子 委員 松下 仁美 委員 山下 大樹 委員 大上 勉
事務局	環境課長 長良 晶子 保全係長 岡本 祐子 課員 芝本 裕真
会議の公開	■ 公開 ----- □ 非公開 □ 一部公開 会議の冒頭に諮り、出席者○人中○人の賛成多数により決定した。 〔芦屋市情報公開条例第19条の規定により非公開・一部公開は出席者の3分の2以上の賛成が必要〕 <非公開・一部公開とした場合の理由>
傍聴者数	0人(公開又は一部公開の場合に記入すること。)

1 会議次第

(1) 開会

(2) 議事

ア・人事異動に伴う新規委員の挨拶

・令和5年度「芦屋市環境フェスタ」について

イ その他

(3) 閉会

2 提出資料

会議次第

【資料①】委員リスト(R5.4.1~)

【資料②】令和5年度芦屋市環境フェスタに向けて(案)

【資料③】参考資料(啓発イベントチラシ)

3 審議内容

(事務局)

本日は、お忙しい中ご出席いただきありがとうございます。

定刻となりましたので、ただいまから第12期第10回芦屋市環境づくり推進会議を開催

させていただきます。

それでは長井会長、会議の進行をお願いいたします。

(長井会長)

はい。まず、事務局から委員の出席状況の報告をお願いします。

(事務局)

委員10名中、本日10名がご出席でございます。

半数以上の出席をいただいておりますので、本会議は成立しております。

(長井会長)

ありがとうございます。

本日、傍聴の方はいらっしゃいますか？

(事務局)

傍聴の方はいらっしゃいません。

(長井会長)

それでは、議事に入ります。次第に沿って、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

はい。(資料の確認)

まず初めに、今年の4月1日付けの人事異動により、教育委員会職員の委員が井岡委員から山下委員へと変わりましたので、ご紹介させていただきます。

(山下委員)

山下です。よろしくお願いいたします。

(事務局)

ありがとうございます。

続きまして、事務局より環境課長が富松から長良へと変わりましたので、ご紹介させていただきます。

(長良課長)

長良です。よろしくお願いいたします。

(事務局)

ありがとうございます。今年度の第12期委員は、【資料①：委員リスト】のとおりとなります。任期は、今年の11月30日までとなりますので、皆様どうぞよろしくお願いいたします。

次に、令和5年度「芦屋市環境フェスタ」についてです。前回までの会議で決まった内容を【資料②：令和5年度環境フェスタに向けて（案）】のとおりまとめていますのでご覧ください。開催日時は令和5年9月30日（土）、開催場所は芦屋市総合公園で、公園内の会議室を13時から予約しております。また、環境団体によるワークショップや展示も実施できるように総合公園内の会議室を13時から予約しております。

次に、内容についてです。前回の会議では、環境団体による野外も含めたワークショップや半田先生による天体観測といった案がありました。また、当日は市の啓発イベントも実施する予定です。他にも活動の案がありましたらご意見いただければと思います。

参加いただく団体は資料に記載のとおりです。

以上、現在決まっている令和5年度芦屋市環境フェスタの内容を説明させていただきました。当日のスケジュールなど具体的な内容を決めていきたいと思いますので、皆様どうぞよろしくお願いいたします。

(長井会長)

ありがとうございます。

来年度の環境フェスタについて、ご意見があればお願いいたします。

(池内委員)

総合公園内は、自然がたくさんありますので「植物観察会」を実施できたら良いのではないのでしょうか。「鳥の観察会」も良いと思います。

(会長)

ビオトープもありますね。

(事務局)

そうですね。9月30日に開催ですので9月の広報誌に案内を掲載する予定です。また、案内のチラシも各学校に配布する予定ですので、8月頃にはスケジュール等の詳細な内容を決めておきたいと思います。

先ほどありました自然観察会は、人数制限をするのではなく、当日環境フェスタに来た方達に参加していただく流れでしょうか。

(池内委員)

どちらでもいいと思いますが、募集する必要はなくて良いと思います。

(大上委員)

前回の会議では、日時や開催場所等の話し合いをしました。室内のプログラムをベースに、野外でのプログラムも入れながら案内をしてみると楽しんでいただけたと思います。

(事務局)

そうですね。天候が良ければですが、参加者には各団体のブースを回っていただきながら、自然観察会のプログラムの時間がきたら参加していただく方法が良いと思います。各環境団体のワークショップや半田先生による天体観測、パナソニックによる環境啓発イベントといったプログラムがありますので、参加者には十分楽しんでいただけるのではないのでしょうか。

あとは、会議室の使い方でしょうか。会議室の周辺にはロビーもありますので、どのような使い方が良いか皆様にご意見いただければと思います。

(大脇委員)

会議室だけでなく、ロビーも含めた管理棟すべてを利用できるのでしょうか。

(事務局)

利用できると聞いています。

(池内委員)

クイズラリーはいかがでしょうか。公園内にクイズを設け、クイズに答えながら自由に散策していただくと、時間に左右されずに参加できて良いと思います。ただ、クイズ案を考えると準備が必要にはなります。

(事務局)

入口に園内マップを置き、公園内の木々にクイズパネルを設置していき、帰って来て答え合わせをするイメージでしょうか。スタンプがあってもおもしろいと思います。様々な植物が生えていますので、勉強にもなりますね。

(山下委員)

「生き物を見つけてみよう」といったテーマもおもしろいと思います。

(事務局)

そうですね。9月の総合公園でしたらバッタがいそうですね。セミはいないかもしれませんね。

(池内委員)

どういった種類のバッタがいるか、勉強できますね。

(浜橋委員)

少し難しいかもしれませんが、ビオトープで観察できたらいいですね。

(池内委員)

9月頃ですと、アシが繁茂していて少し観察は難しいかもしれません。

(事務局)

「鳥探し」も良いと思います。

(半田委員)

ビオトープ周辺でも、珍しい鳥が観察できます。

(長井会長)

昔、南芦屋浜で環境学習を行いましたね。

(池内委員)

砂浜で観察するなら、海浜植物や貝殻を観察することができます。

(事務局)

今回は、会議室を中心としつつ、クイズラリーのような野外でも活動できるプログラムにできればと思います。本日の会議が終わりましたら、各環境団体に参加依頼をし、次回の会議までに参加する団体が決まるのではないかと思います。

太陽の黒点観察は、どの場所で行う予定ですか。

(半田委員)

建物の出入口に望遠鏡を用意して観察しようと考えています。

(事務局)

建物の南側に、観察できるスペースがありますので、そこが良いと思います。

半田先生の天体観測のお手伝いや案内、クイズラリーをするのであればクイズの設置や回収を委員の皆様をお願いすることになると思います。

(半田委員)

今年は、化石の展示はいかがでしょうか。

(事務局)

今年は天体観測や野外プログラムもありますので、環境フェスタのプログラムとしては十分あると思っていますが、皆様いかがでしょうか。

(浜橋委員)

雨が降ると太陽を見ることができなくなりますね。

(事務局)

化石展示も行うとすれば、半田先生の負担も大きくなりますね。各化石にそれぞれの委員が付いて説明できるようでしたら、化石展示も良いと思います。ただ、クイズラリーは雨でもできますので、そこに委員が付いている必要があると思いますし、室内では、パネル展示やワークショップにも委員が付いている必要があり、人員を考えると化石展示は難しいと思います。

(半田委員)

今年は、少量の大きな化石を準備しようと思います。

(事務局)

良いと思います。

(大上委員)

今回は、何を決めるのでしょうか。何をするかプログラムを決めてから各環境団体に参加依頼をするのでしょうか。それとも、各環境団体の参加の意思を聞いてから、具体的なプログラムを決めていくのでしょうか。

(事務局)

場所と日時は前回の会議で決まりましたので、今回は、話し合いの中で出た様々なプログ

ラムを行うか行わないかといった意識共有をする予定です。

(大上委員)

話は分かりましたが、会場の図面やレイアウトがないと実際のイメージがつかないですね。

(事務局)

総合公園の写真等があれば良かったですね。

今、この会議室内にホワイトボードがありますので、図面を書きながら説明させていただきます。

(村上委員)

そもそも環境フェスタの趣旨が分かっていないのですが、この環境フェスタはどういった目的で開催するのでしょうか。

(事務局)

元々は、各環境団体による活動報告会から始まりました。そこから、市民の方にも活動内容を広く知っていただくために、環境フェスタというイベントとして開催し、現在に至っています。

(大上委員)

環境といいましても、様々な分野があります。芦屋は住宅都市でありながら自然が豊かな市ですので、そういった自然をテーマとして活動している環境団体を中心に市民の方々に芦屋の自然を知っていただくことが目的となっています。また、環境フェスタを通して環境団体同士のネットワークを広げていくことも目的となっています。

(村上委員)

ありがとうございます。ワークショップは大切ということが分かりました。

(大上委員)

前は、市民センターで開催しました。化石展示だけでなく、芦屋の自然のことやゴミのこと等様々なテーマの展示を行いました。今回は総合公園ということで、自然や生き物が多いフィールドです。この会議での活動が市長にまで伝わることを願っています。

(事務局)

会議室はブースごとに区切ります。会議室と出入口との間にロビーがありますので、そのあたりにパネル展示をイメージしています。流れとしては、まず初めに建物に入ってパネル展示を見ていただき、その後、会議室に入ってワークショップを体験していただいて建物を出る案です。建物を出た周辺にはデッキがありますので、そこで半田先生の天体観測をするとうまいと思います。

(長井会長)

定員が50名とありますので、人数制限をかける必要があるでしょうか。

(事務局)

今回は、人数制限をかけなくても良いのではと思います。自由に入って自由に出る流れになると思います。

(村上委員)

建物内にクイズラリーを設けて、全部のワークショップや展示パネルを見るといったイメージでしょうか。

(事務局)

クイズラリーは、総合公園内の屋外に設置していくイメージです。室内のワークショップや展示パネルは、環境フェスタに参加した方は全てのブースを見ると思います。

(大脇委員)

もし、天候が良ければテントを張り、ブースも屋外でできれば良いと思います。

(事務局)

会議室内の机やテントを屋外に持ち出すことは難しいと思います。また、テントを張ってブースを出すとなれば許可申請も必要になると思います。

(大上委員)

クイズラリーであればできそうですね。

(事務局)

そうですね。木々にテーマを設置するだけです。

(大脇委員)

室内でワークショップやパネル展示を行いつつ、屋外のプログラムも自由に参加していただくといった内容でしょうか。

(事務局)

ワークショップや展示パネルは、前回と同様にしながら委員の役割分担も決めていく方法が良いと思います。ただ、屋外のプログラムはどのような役割分担にするか、8月上旬までに決めていきたいと思います。

(大脇委員)

豪雨は難しいかもしれませんが、多少の雨であればクイズラリーはできそうですね。

(事務局)

雨であれば、雨専用のテーマも用意するとおもしろいかもしれませんね。

(池内委員)

前回参加していただいた精道中学校の生徒の団体は、今回はいかがでしょうか。

(事務局)

葉っぱリサイクルクラブの担当である岩野さんからの紹介でしたので、一度確認してみます。

(池内委員)

市内の高校や大学の生徒の中にも環境に興味を持っている方がいると思いますので、ぜひ声をかけてみては良いかもしれませんね。

(浜橋委員)

総合公園に遊びに来られる親子は、遊具を使って遊ぶ方が多いと思いますが、ぜひ、そういった親子に芦屋の身近な自然に気づいてもらえるようにしたいなと思います。

(事務局)

そうですね。総合公園には様々な木々や植物がありますので、ぜひ身近な自然に触れていただきたいですね。

(池内委員)

せっかく自然豊かな環境がそろっていますので、ただ遊ぶだけでなく、より芦屋の自然に

気づいてもらえるようにしたいですね。

(長井会長)

総合公園を含めたあの土地は、元々は埋め立て地で、何もなかった場所です。そこから、現在のように植物や昆虫等の生き物が住み着いていった訳ですから、そういったメッセージを伝えたいですね。

(村上委員)

生物多様性が環境にとってどれだけ良いものか、未来の子供たちに伝えていけば良いですね。

(大脇委員)

先ほどおっしゃった生物多様性については、クイズラリーを通して子供たちに伝えていきたいですね。他にも、子供たち自身の宝物探しをするとおもしろいかもしれません。総合公園内のどこで見つけたかマッピングすることで、次に総合公園へ遊びに来た子供たちにその宝物をどこで見つけたか探してもらおうと思います。

(事務局)

マッピングをすれば、公園内にどこかマップを用意しておく必要がありますね。散策して帰ってきた方にマッピングしていただくといったイメージでしょうか。

(大上委員)

形にも残りますから、良いですね。

総合公園内を専門とする環境団体はいるのでしょうか。

(大脇委員)

おそらくいらっしゃると思います。

(池内委員)

西浜公園でしたら、いましたね。

(大上委員)

今回の環境フェスタで総合公園の宣伝もできて良いのではと思いました。

(池内委員)

小学校で、総合公園で観察会や環境学習を行ったりしていますか。

(大上委員)

芦屋の自然と言えば、総合公園は必ず出てきますね。

(山下委員)

環境学習は小学3年生からですし、小学4年生は市内巡りがありますので、参考にさせていただければと思いました。

これまでお話を聞いた中で、この会議の趣旨が環境の中でも自然に触れて勉強することがメインだなと感じました。私は昨年まで小学校の教師をしていましたので、今回のクイズラリーをどのようにすれば楽しいのか考えていました。その中で、ビオトープがありましたので、ビオトープの意味をパネル展示して伝えると良いのではと思いました。また、宝探しやクイズラリーもおもしろそうです。例えば、見つけた木や鳥、ドングリを色分けしてマッピングしていくと良いのではと思いました。啓発や説明についてはパネル展示にし、実際に体験していただくと皆様に楽しんでもらえるかなと思いました。

(長井会長)

マップは、インターネットから印刷して作成できますね。

(大上委員)

今回の環境フェスタのターゲットはどういった層でしょうか。

(事務局)

親子と一緒に来ていただける年齢層を想定しています。総合公園に遊びに来た親子が、そのまま環境フェスタに寄って参加していただくと良いですね。また、子供たちだけで参加していただくことも考えると、小学校3～4年生くらいにターゲット合わせると良いかもしれません。内容としても難しくなく、親だけでなく子供でも理解して楽しめるような内容を考えています。

(山下委員)

先ほど、葉っぱリサイクルクラブといった環境団体の名前がありましたが、葉っぱを使った遊びができればおもしろいではと思いました。環境と言うとエコやゴミといったテーマもあると思いますので、例えばペットボトルを使った遊びも良いと思います。「作る」と「遊ぶ」という2つのテーマは子供たちも盛り上がると思います。

(事務局)

これまでの話し合いをまとめますと、環境団体によるワークショップやパネル展示は例年どおり実施すること、環境づくり推進会議によるクイズラリーやマッピングをすることによるのでしょうか。クイズラリーのテーマについては、様々なメッセージを入れつつも芦屋の自然に興味を持ってもらうような方向性に決めたいと思います。クイズラリーの中身やテーマについては、後日、皆様に聞き取りを行いたいと思います。

(大上委員)

クイズラリーの数が必要でしょうか。

(事務局)

例えば、「葉っぱの形」といったネタをいただければと思います。

(大上委員)

マッピングは、模造紙やシール等が必要になるのでしょうか。

(事務局)

そうですね。そういった消耗品についてはこちらで用意できます。詳細な内容については、次回以降の会議で決めていきたいと思います。

(長井会長)

クイズラリーは、何か景品はあるのでしょうか。

(事務局)

そうですね。何か用意すると良いかもしれませんね。

(池内委員)

私の方で作りましたが、木の実や石に「目玉」をつけると簡単に作ることができますので景品の一つとして紹介します。

先ほどおっしゃっていましたが、環境というと自然環境やゴミといった様々なテーマがあります。環境を守っていくことは大切ですが、そもそも環境とは何か知っている必要がありますよね。美しい環境を知っているからこそ、その環境を守るためにゴミや出さないといったことに繋がると私は思いますし、原点だと思います。

(大上委員)

池内委員がおっしゃったように、本市には環境計画があり、その中に廃棄物をテーマとした循環型社会を創る目標もあれば、公害を防ぐ目標、自然環境を守る目標、といった基本目標がありますが、この推進会議は自然環境を守るために皆様からご意見をいただいています。環境を守るということを知る前に、まずは、環境を知ってもらうことがこの推進会議の趣旨だと思っています。

(事務局)

次回の推進会議で、スタンプラリーの案と景品の共有をし、7月の推進会議でこれまでの案をもとに作成した環境フェスタのチラシを確認、8月の推進会議で環境フェスタの事前確認や時間があれば景品の作成をしていきたいと思っておりますので、皆様どうぞよろしくお願いいたします。

(会長)

ありがとうございます。

当初予定していた議事は全て終わりましたが、他に何かございますか。なければ、事務局から連絡事項はございますか。

(事務局)

本日、池内委員より「令和5年度 東お多福山草原保全・再生研究会」に関する資料をいただいておりますので、池内委員よりご案内いただければと思います。

(池内委員)

(資料の説明)

(会長)

ありがとうございます。他に何かございますか。

(事務局)

次回の会議は、6月頃を予定しています。後日、日程調整させていただきますので、ご確認よろしくお願いいたします。

(会長)

ありがとうございます。

他に何かございますか。ないようでしたら、これで第10回環境づくり推進会議を終了します。ありがとうございました。

以 上